

今回の研修会は、舗装工事の設計・施工及び半たわみ性舗装に関する理解を深めることを目的とし、座学や施工体験、実物確認を実施しました。

«参加人数 福岡市職員54名、技術安全委員 8名»

(研 修 会)

① 座学講習



・舗装構成
及び道路規格



・景観特殊舗装の
種類について

② 体験講習

アスファルト混合物について(舗装体験)



敷均し作業(レーキ)



敷均し作業(プレート)



仕上り状況の確認(密粒As、粗粒As)



半たわみ性舗装について



すべり抵抗試験



福岡市舗装技術研修会 集合写真 2025.11.19



※参加された皆様お疲れ様でした。

【 九建日報 令和7年11月21日掲載 】

舗装協会ら協賛し施工体験 福岡市が若手職員対象に研修



福岡市は19日、若手職員を対象とした舗装技術研修会^{写真}を福岡市博多区の興和道路福岡工場で開催した。(一社)福岡市舗装協会や同社、ニチレキが協賛し、座学

や施工体験を通じて舗装工事の設計・施工に関する理解を深めた。研修会は市若手職員の技術力向上を目的に開催しているもので、この日は約50人が参加。同協会

の井福健児理事は「研修会は平成28年から開催しており、今回で9回目となる。座学や実習で学んだことを皆さんのが後の業務に役立ててもらいたい」とあいさつした。座学では、興和道路の担当者が一般アスファルト混合物の最大粒径の違い、アスファルト舗装の基本的な構造などを解説。粒径の違いによって舗装の特徴や性能が異なる、それぞれに適した用途があることや、舗装は複数層で構成されており、各層に役割や推薦される材料があることなどを説明した。

参加者は、屋外で同社スタッフからの指導を受けながら実際の器具を用いてすべり抵抗試験を実施。また、粒径の異なるアスファルト混合物の敷き均しや転圧も体験し、取り扱いや機器の扱い方などについて積極的に質問する市職員の姿も見られた。